

留学だより Vol.2 (9月号)

みなさんこんにちは。もう割と寒いロシアにいる山屋です。今月より学校に行き始めました。

ロシアでは新学期が始まる9月1日(今年は9月2日)は「知識の日」と呼ばれています。この日には、生徒のほとんどが気合いが入った正装をして登校し、先生に花を渡すといったお祭りのような感じになっています。ただし日本の入学式みたいに体育館で厳かに式典をやるって感じではなく、外(学校の昇降口前)に集まって風船を飛ばしたり、小学生歌手が歌を歌ったりという感じでよくわからなかったです。国歌のメロディーはソ連国歌から変わってないため、例の「Детишки」というイントロもちゃんと流れてきました。

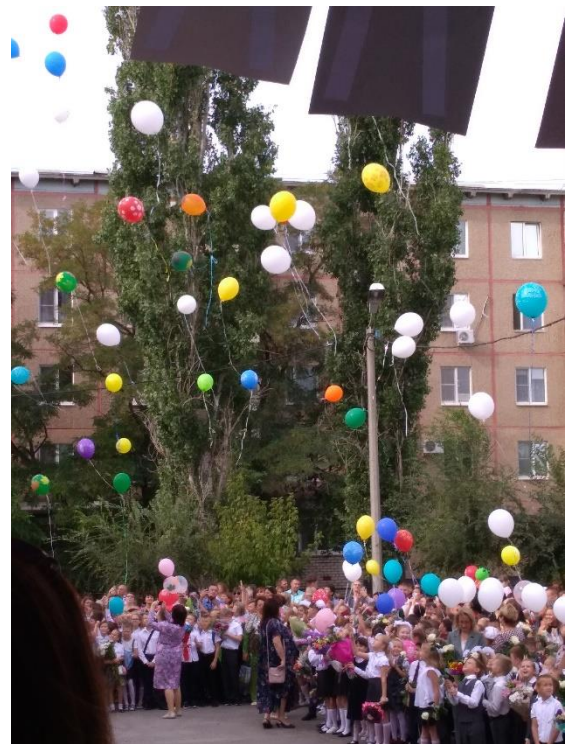
教室は日本より狭く、1クラス30人x5クラスのため1学年当たりで見れば小石川より規模は小さいですが、11学年あるので全体的には小石川より生徒数はかなり多いです。

私は最初の一週間はホストブラザーと一緒に6年生(日本の小6~中1)に入り、その後は10年生(高2?)に入ることになりました。授業はもちろんすべてロシア語で行われているので数学を除いてほぼ理解できていませんが、クラスメートからノートを写させてもらったりして何とかしています。

科目について、高学年はほとんどの教科に習熟度別展開があり、基礎コースはほんとに基礎で、応用はもう少し難しめという感じでした。理系科目は小石川と変わらず数学が2科目(時間割では数学表記だが幾何と代数的な感じでわかれている)、化学物理生物があります。数学の基礎コースはやさしい難易度といった感じでなぜか女子が多かったです。応用もそんなに難しいわけではなく、数IAの内容がほとんどだったので、応用クラスでも復習がメインに感じました。日本に帰ってからが怖いです。

理科3つは基礎も応用もあまり変わらないという印象でしたが、物理の応用の教科書が辞書並みの厚さで、基礎の2倍あるのは驚きました。化学はもう有機化学をやっているのかサッパリでした。どうも極端に感じます。地学はありませんでしたが、そもそも地学は日本でもすべての高校にあるわけではないので、日本と変わらないと言えます。

文系科目は、日本の国語的な位置づけとして文学という科目がありますが、ほかにロシア語というロシア語の文法を学ぶ科目がありました。小石川の国語Bに少し似ていますが、こちらはしっかり文法のみをやる感じです。ちなみにロシアに来てから、授業中に寝ている人を見かけません。社会系は、歴史と地理のほかに社会科学(обществознание、訳に自信なし)という科目があります。何をやっているかはまだよくわかってないのですが、授業で「なんで子供は酒飲めないの」的な話をしていたので政経と道徳とを混ぜ



↑ 入学式&始業式の様子

↓ 時間割表 横の数字は教室番号

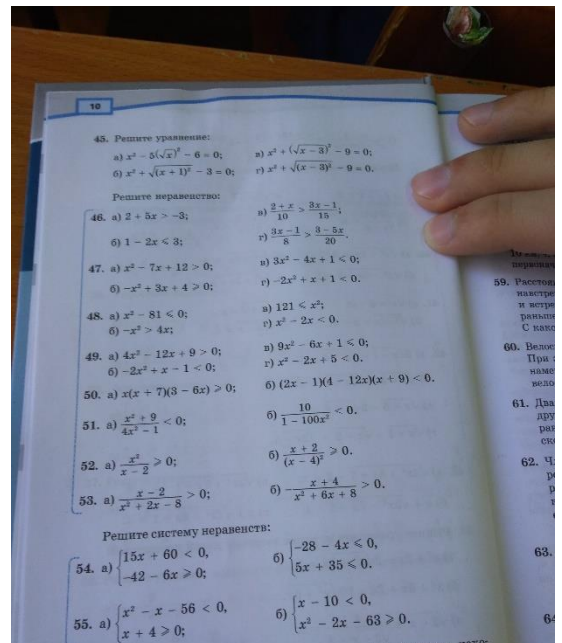
№	Понедельник		Вторник		Среда		Четверг		Пятница	
	Предмет	Каб.	Предмет	Каб.	Предмет	Каб.	Предмет	Каб.	Предмет	Каб.
1	1. Математика 2. Математика 3. Литература	2-11 2-6 2-10	1. Русский язык 2. Русский язык 3. Русский язык	2-10 2-11 1-7	1. Информатика 2. Информатика 3. Информатика	2-14 2-15 2-15	1. Основы безопасности жизнедеятельности 2. Литература 3. Литература 4. Литература	2-22 2-11 2-11 2-11	1. Математика 2. Биология 3. Информатика	2-10 2-11 2-11
2	1. Математика 2. Математика 3. Литература	2-11 2-6 2-10	1. Русский язык 2. Русский язык 3. Русский язык	2-10 2-11 1-7	1. Информатика 2. Информатика 3. Информатика	2-14 2-15 2-15	1. Литература 2. Литература 3. Литература 4. Литература	2-10 2-11 2-11 2-11	1. История 2. Математика 3. Математика 4. Математика	2-10 2-11 2-11 2-11
3	1. История 2. История 3. История 4. История	3-1 2-8 3-5 2-10	1. Математика 2. Математика 3. Математика 4. Математика	2-11 2-6 2-7 2-14	1. Математика 2. Математика 3. Математика 4. Математика	2-11 2-6 2-7 2-14	1. Математика 2. Математика 3. Математика 4. Математика	2-11 2-6 2-7 2-14	1. Математика 2. Математика 3. Математика 4. Математика	2-11 2-6 2-7 2-14
4	1. Биология 2. Биология 3. Биология 4. Биология	2-11 2-10 2-10 3-4	1. Физика 2. Физика 3. Физическая культура 4. Физическая культура	3-15 2-12 Ф1 Ф3	1. История 2. История 3. История 4. История	3-1 2-8 3-5 2-5	1. Физика 2. Физика 3. Физическая культура 4. Физическая культура 5. Физическая культура	3-15 2-12 Ф1 Ф3 С31	1. Русский язык 2. Русский язык 3. Русский язык 4. Русский язык	3-15 2-12 Ф1 Ф3 С31
5	Английский язык Английский язык Английский язык Английский язык Английский язык Немецкий язык	2-13 3-14 1-5 1-3 1-4 3-6	1. Физика 2. Физика 3. Физическая культура 4. Физическая культура 5. Физическая культура	2-12 3-16 Ф3 Ф3 Ф3	1. Литература 2. Литература 3. Литература 4. Литература	2-10 3-11 3-7 3-9	1. Физика 2. Физика 3. Физическая культура 4. Физическая культура 5. Физическая культура	2-12 3-16 Ф3 Ф3 Ф3	1. Основы безопасности жизнедеятельности 2. Информатика 3. География	2-12 3-16 Ф3 Ф3 Ф3
6	обществознание обществознание обществознание обществознание	3-1 3-5 2-12 2-1	1. Английский язык 2. Английский язык 3. Английский язык 4. Английский язык 5. Английский язык 6. Английский язык 7. Немецкий язык	2-13 3-14 1-5 2-8 3-4 3-4 3-6	1. Обществознание 2. Обществознание 3. Обществознание 4. Обществознание	3-1 3-5 2-12 2-1	1. Английский язык 2. Английский язык 3. Английский язык 4. Английский язык 5. Английский язык 6. Английский язык 7. Немецкий язык	2-13 3-15 1-5 1-3 2-8 1-8 3-6	1. Литература 2. Литература 3. Литература 4. Литература	2-13 3-15 1-5 1-3 2-8 1-8 3-6
7	обществознание обществознание Химия Физика	3-1 3-5 2-15 3-15	1. Основы безопасности жизнедеятельности 2. Информатика 3. География	1-3 2-14 3-8	1. Физическая культура 2. Физическая культура 3. Физическая культура 4. Физическая культура 5. Физическая культура	Ф Ф1 Ф2 Ф2 Ф2	1. Химия 2. Химия 3. Химия	2-15 2-2 2-2	1. Физика 2. Английский язык	Ф1 Ф2 Ф2
8	Математика	2-14	Математика	2-7	1. Право 2. Право 3. Химия	3-1 3-5 2-15	Русский язык Математика Химия	3-2	Физика	Ф1

たような感じかもしれません。

英語は基礎クラスと応用クラスで相当進度が違うと感じました。基礎クラスは、小石川の中2レベル程度で、基礎の基礎文法しか使わない内容で、教科書にもたくさんロシア語があるものでした。応用クラスの教科書は、基本的にすべて英語で、単語もまあまあ難しいものが多かったです。イメージとしてはコミュ英の教科書に近いと感じました。ただ、日本と違い文法より会話とリーディング重視という感じで、なぜかリスニングの授業が今のところ一回もなかったです。日本だと授業の最初にリスニングが定番なので、衝撃でした。ほかに、単語帳に相当するものがなく、単語を勉強しているそぶりもなく、小テスト中に辞書っぽいを見ている姿も散見された（留学生特権だからかなにかは知らないが『辞書見ていいよ』とも言われた）り、考査がないとも言われたので、どうも英語教育自体に力を入れてないようです。個人的には、応用クラスで割と英語も勉強したかったのに、担当の先生から「お前はこの時間はロシア語を勉強しろ」と言われて理不尽な量の英語→ロシア語長文翻訳（割と和訳でもまあまあ難易度、英検準2級少し上程度）を課せられました。

校内の施設は全体的に古いです。多分1970年代に建てられてそのままです。原因としておそらく日本と違い地震が来ないため、耐震改修や建て替えの必要性が薄い点や、ソ連崩壊後の経済的混乱で、立て直す余裕がなかったのが理由でしょう。校内にはひびが散見され、ドアのたてつけは悪いです。机は日本と違い、二人用長机で、椅子も日本より小さくて不安になる強度のものが使われています。しかし、ほとんどの教室に大型モニターかプロジェクターがあり、教員席（ロシアでは教室に担当教員の席があり、職員室がない。正直先生探すのに不便）には最低限のパソコンが備わっており、教育のIT化はそれなりに進んでいるようです。（OSがwin7なのはご愛嬌）

一部の教室には、「統一ロシア」(ロシアの与党、プーチンが党首)の名前が入った地図やプーチンの写真が貼ってあり、学校の入り口にはロシアの国旗、国章と一緒にプーチンの写真が飾られていたりソ連のころから本質は変わってないのかと感じました。ちなみに地図にはしっかりクリミア半島がロシア領として書かれており、北方領土もロシア領になっていて複雑な感情を抱きました。別館もあり、そちら側には低学年の教室と音楽学校が併設されていました。音楽学校側もやはり古く、防音構造なのに壁に穴が開いている有様でした。



↑ 数学（代数）の教科書、問題演習多め

↓ 教室掲示

二段目左から国章、国旗、国歌
よく見るとしっかり北方領土と
クリミア半島がロシア領になっている



音楽学校の扉→

防音のはずなのに
ひびが入っている



校内には食堂が併設されており、激安で暖かく、おいしいものが食べられるので非常に良いです。価格の例を挙げると、ボルシチ一杯 30 円、ピザトースト 1 個 60 円、ピラフ的な何か 100 円という感じです。しかも、この価格なのに暖かくて、パンは校内で焼いているので運が良ければ焼き立てが食べられるという素晴らしいシステムです。ただ一つ、食堂の机が汚いのは勘弁してもらいたいのですが。

ロシア人生徒と話した印象は、「とにかくいいやつ、やさしい」という感じでした。割とみんな話しかけてくれて（留学生が珍しいのかも）、少しは仲良くなれた人もいます。また、「マイクラフト」（アメリカのゲーム、全世界で絶大な人気）はやはりロシアでも人気で、「マイクラフトやってるよ」というと盛り上がりだったり、「Minecraft – Моя Жизнь」（マイクラフトは私の人生）などと言いつける人もいたりしました。

その他小ネタとして、私がステイしているヴォルゴグラード州の州都ヴォルゴグラードは過去スターリングラードという名前で、大祖国戦争（この国では WW2 の独ソ戦部分をそう呼ぶ）

でドイツ兵と死闘を繰り広げ、最終的にソ連の反攻につながった地です。そのためなのかは知りませんが、校内に英雄都市（大祖国戦争などで英雄的な功績をあげた都市、ここもそう）一覧が当たり前のように飾ってあったり、当たり前のようにソ連時代のプロパガンダポスターが飾ってあったり、大祖国戦争の英雄の顔写真が当たり前のように飾ってあったりと、日本人からすれば衝撃的な光景が広がっていました。また、なぜか寿司屋（笑）が多いです。近くのショッピングモールには同じフロアに寿司屋が 2 軒（うち 1 軒は『Рёри』、料理という店名）もあり、近くのスーパーには「メガスシ」があったりします。肝心の味は、いわゆる普通の巻きずしは思ったより行けるのですが、海外特有の創作寿司はやばい味がします。私が頼んだのにはかっぱ巻きとサーモン巻き（普通においしい）、それにキュウリと何かが巻かれた寿司の上にマヨネーズとチーズの混合物が乗っていてそれがあぶられたものが付いてきました。なかなかクレージーで脂っこくしばらく胸やけに悩まされる味でした。ただ、ロシアでまともな炊き加減のジャポニカ米と醤油とおいしいサーモンをそれなりに安価で食べられる手段として寿司屋は非常に優秀だと感じました。この国のサーモンはおいしいです。あと店員はアジア人の顔をしていてロシア語が下手で写真を撮りまくっている私を見て日本人と察したらしく苦笑いをしていました。



↑ 食堂のボルシチ これ 30 円は安い



↑ 校内のポスター 「祖国と母が呼んでいる！」（前線へ）って書いてある。



←左奥
セットメニュー
寿司と推測できるものより寿司ではない何かのほうが多い。

←左手前
太巻き (?)
Davinci (迫真)
もはやロシア語ですらない。



←Aセットらしい
左側のはチーズ&マヨネーズの混合物が焙られたのが乗っていて消化に悪かった
右側はサーモン巻きずしとかっぱ巻き
それなりにおいしかった。
箸で食べられるのもありがたい。
レモンがついているが横にいたドイツ人曰く「欧州では生魚にはレモンがついてくるものよ」とのこと。

山屋